

ぶつかってから 気づいた

夜間は、横断中の歩行者を見落としやすくなります

ヘッドライトをこまめに切り替え

遠目ライトで早期発見！ 事故防止

午後9時 「ぶつかってから気づいた」

乗用車にはねられ

道路上にいた歩行者の男性死亡

横断歩道や信号機のない、見通しのよい直線道路

2022/6/2(木) 11:57

1日午後9時ごろ、山形県の県道で道路上にいた歩行者の男性が、乗用車にはねられ、全身を強く打ち、意識不明の重体で病院に搬送されましたがその後に死亡が確認されました。

60代くらいとみられ、警察が身元の確認を進めています。

乗用車を運転していた女性会社員（36）と、一緒に乗っていた娘にけがはありませんでした。

現場は、横断歩道や信号機のない見通しのよい直線道路で、警察では女性会社員が前をよく見ていなかったことが原因とみて調べています。

警察に対し、女性会社員は「ぶつかってから気付いた」などと話しているということです。